



## 海南東ロータリークラブ

# ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

### 第 1518 回例会 20 年 2 月 25 日(月)

海南商工会議所 4 F 12:30~

- 1. 開会点鐘
- 2. ロータリーソング 「我等の生業」
- 3. ゲスト紹介 今年度GSE派遣

堀 亜希子 様 (海南高校教員)

- **4. ビジター紹介** 和歌山東 RC 中野 幸生 様 海南 RC 西田 紘美 様
- 5. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 47 名 出席免除会員 1 名 出席率 69. 12% 前回修正出席率 75%

6. 会長スピーチ



会長 山名正一君 出名正一君 起名これ。 はました。 はました。 はまればない。 はないましての はないました。 でしている。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。

昨日、次年度のガバナー補佐研修会に参加してまいりました。会員においては既にロータリーのホームページ等でご存知のことと思いますが、2008~2009 年RI情報ならびに地区方針等についての概略だけ報告します。詳細については、後日、会長エレクトの宮田さんに報告していただきます。

R I 会長に就任されるのは韓国の李 東健さんです。 2640地区ガバナーに就任されるのは和泉 RC の勝 野露観さんです。RI テーマは「Make Dreams Real」 「夢をかたちに」となっています。夢を現実のものに しようということです。

強調事項は、子供たちの死亡率を減少させることから次の事柄を取り上げています。

- 1. 水問題
- 2. 保健衛生・飢餓
- 3. 識字率向上(教育問題)

要望事項は

四つのテスト

①真実かどうか ③好意と友情を深められるか

②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

- 1.各クラブにおいて、少なくとも10%の会員純増 を図ること。
- 2.各地区において、新クラブを結成すること。 地区目標は、RI方針に準じた「夢を現実に。夢 を形にしよう」他6項目からになっています。

地区運営方針は、ロータリークラブの魅力を回復・活性化するためにさまざまな支援を施す。等 5 項目を掲げています。また、国際協議会の講演においてにおいて、元R I 会長のウイリアム. B. ボイド氏は次のように述べています。「ロータリーでは、長い間、人知れず奉仕をすることこそ最高の奉仕であるとされてきましたが、現在では新会員や寄付を募るにしても、協力団体を求める上でも広い意味での広報が私たちの将来のカギである」と述べています。私たちのクラブでは普段から社会奉仕を通じて市民社会に広報活動をしていますが、ロータリーの公共イメージを上げるために直一層努力をしたいと考えています。

#### 7. 幹事報告

○メーキャップ

 $\bigcirc 3$ 月ロータリーレート 1 \$ = 1 0 8 円

#### 8. 委員会報告

○社会奉仕委員会 委員長 山畑弥生君 3月10日の献血例会です。この時期は、とても血 液が不足しています。会員の方はもとより、ご家族、 従業員の方にもご協力をお願いします。

○マーキュリーの会 寺下 卓君 ジャズライブ・大阪ツアーの件で、メンバーの方は 例会終了後お集りください。

#### 9. ゲスト卓話

GSE(英国・ウェールズ訪問)報告

堀 亜希子様(海南高校教員)

みなさん、こんにちは。昨年の10月、ウェールズへのGSE・研究グループ交換の一員に選んでいただきまして、1ヶ月、研修をさせていただきました。ま

事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内) 電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長:山名 正一 幹事:上芝 良造 SAA:上野山 雅也





ず、そのような貴重な機 会を与えていただきま したことに、心から感謝 を申し上げます。どうも ありがとうございまし た。

ウェールズでの経験 をお話させていただき ます。研究グループ交換 プログラムは、ホームス テイをしながら、職業訪

問、例会・地区大会への参加、文化的訪問をするのが 主な内容です。こういう顔ぶれでした。和歌山大学の 教授をチームリーダーに、和大の助手の方、特許事務 所にお勤めの方、塾講師の方、と高校教諭の私、の計 5名です。

職かは問た郡エへきや業でにさき議がが主をだの一の、学でま会ズ問涯教に私訪いたり府で育でに私訪いたの方で育で



の問題点等、お話を伺うことができました。

日本での教育で驚かれるのは一クラスの生徒数の 多さと、生徒が学校の清掃をすることです。むこうで は一クラスは20名~25名ですし、清掃は業者が行い ます。さらに日本と違うところは、スタッフの役割分 担がしっかりされているところです。担任は form tutorといって出席確認や連絡事項を伝える役割はあ りますが、進路指導は専門の業者が入っていますし、 悩みのある生徒はカウンセリングルームを訪れます。 左の写真がそうです。授業は生徒が教室から教室へ移 動します。教室自体はとてもかわいらしいのですが、 先生が厳しいことが印象的でした。休憩時間には先生 方が廊下に立ってじっと生徒の動向を見ています。ふ ざけて大声を出すとすぐ注意をされていました。携帯 電話は学校に入った時点で事務室預かりです。 positive discipline という謹慎・停学措置もありま した。右上の写真は俳句が作ってあったのでおもしろ くて。左下は出席簿です。カラフルです。図書館や食 堂での生徒の雰囲気はだいたい私の勤めている学校 と同じようなものでした。制服ですが、ウェールズの 制服はとても機能的です。男女ともシャツにネクタイ、 学校のワッペンがついたセーターまたはトレーナー にパンツです。女子はパンツかタイトスカートが選べ ますが、スカートの生徒はほとんどいませんでした。

広い地域から生徒を受け入れているのでスクール バスが唯一の交通手段であり、それゆえ放課後のクラ ブ活動ができないのでクラブ指導もありません。学校 によっては昼休みの時間を1時間とって、生徒の自主 的なクラブ活動を行っていたところもありました。左 にある生徒会の写真や単語の覚え方など、教室や廊下 にいろんな写真や教育的な、でもおしつけがましくな いポスターが貼ってありました。それぞれが学ぶ空気 を作り出しているように感じました。

高校は secondary school といって、日本の中学校 と高校がひとつになっているような感じです。16歳

でう受類S等験とるたと験3Gが大いを種C中試関いく試いを種C中試関いく試



験である A level、その中間の A/S level です。 secondary school の進学先は主に大学や専門学校で す。A level を受けるには 6th form といって、2年間 secondary school に残って3科目をみっちり勉強す る必要があります。6th form は別格に扱われること も多く、制服を着てこなくてもいいし、専用のロッカ ーも与えられており、中高生からは憧れの存在に見ら れているようでした。secondary school のあいだは ゆっくり勉強して、6th formの2年間で詰め込むの は大変だ、とむこうの先生が打ち明けてくれました。 A level での成績および進学先がそのまま学校の評判 につながるので、やはり日本の大学入試前のように補 習を行ったりするそうです。訪問させていただいた学 校の中には、ウェールズ語で授業を行っているところ もありました。同じインドヨーロッパ語族ということ らしいのですが、ケルト語派とゲルマン語派に分かれ るともうさっぱりわかりません。英語にはありえない 綴りやどうしてその綴りでそんな発音なの、というの が多く、本当に覚えられませんでした。行く先々でウ ェールズ語を話す割合はどれくらいですかと尋ねた んですが、1割から3割まで推移しました。標識は英 語とウェールズ語の表記をすることになっています。 土地柄によって、どちらが先かが違いました。どちら が先か、でおもしろかったもの2つです。道ではバス より牛が先、水上では車より船が先でした。

例会では、和歌山・大阪の紹介、日本文化の紹介を



した。たののは地とで、たっては光では、またでは、のののでは、またでは、またでは、またが、はないのでは、またが、はないのでは、いいので

「これだけお世話になっているんだから、もっと何か 考えよう。今できることは何だろう」と団員で考えて いくと、浴衣を着ていく、鶴を全員分折っていく、書 道を全員分書いていく、お茶と書道を体験してもらう、ということに行き着きました。

出先から例会の開場へ直接行くこともあったので、10分トイレで浴衣に着替えるということもありましたし、次の日の例会までに夜の3時までかけて「愛」を60枚書いていくとか折鶴2時まで50羽とかいうこともありました。そのぶんとても喜んでいただいて、他国の文化に対する興味・関心の高さがうかがえました。浴衣姿を写真に撮らせてほしい、という方も非常に多く、ほぼスター並みの扱いをうけました。

スター並みといえば、ウェールズの方たちは全員紳士でした。ドアは必ず開けて After you. と先に通してくれます。車はオートで開くにも関わらず、必ずドアを開けてくれ Are you in?と確かめてから閉めてくれます。レストランでは運ばれてきた料理が先でないと店員にレディファーストに決まっているだろう、といってくれます。

文化的訪問では、お城や教会、大聖堂、博物館、図書館、植物園等の見学をさせていただきました。これは古い炭坑の見学で、地下300フィートまで降りてい



くよせ問右好てとクすのでなれましたのとこうもはロンかけるというできれたというできれたというできかけるがありません。

した。大聖堂や教会では、古い建物が多いのですが、その古さがまた敬虔な雰囲気を醸し出していました。ここが最も有名な大聖堂なんですが、私はこちらの左上、Brecon Cathedral という小さな大聖堂、というとおかしな表現ですが、こちらの方が私の持っていた大聖堂のイメージにぴったりでした。教会に十字架はつきものですが、ウェールズでよく見られたのは、十字の部分に円がついているケルト十字というものです。ケルトのデザインは絡み合っていたり渦巻きがあ

ったり、とても装飾的 なものが特徴です。あ と特徴と言えば Fish & Chips です。 UKに 行くのにご飯ははた しない方がいいよました もったが、どれもこれも たが、どれもこれた。帰 国した次の日に出勤



したら、「おかえり、太ったな」と言われました。私 はお箸の使い方ではお寿司屋さんで板前さんにほめ て頂いたこともあるのですが、ナイフとフォークでグ リーンピースを食べるのは最後まで難しかったです。 スプーンはとても楽でしたが。スプーンと言えば、右 はラブスプーンと言って、ウェールズの伝統工芸品だ そうです。普通は家の中に飾って あるのですが、軒先に飾ってある おうちもありました。中でも外で も関係ないんだなぁ、と思ったの ですが、中も外も一緒か?と思っ たのがもうひとつあって、それが 左の写真です。ATMなのですが、 突然通りにこのままあるのです。 囲いも何もなく、雨の日には傘を



差したまま操作です。UKで治安が悪いと感じたことはなかったのですが、この Cash Point だけは使うたびにどきどきして、非常に怖かったです。これを見たときも結構怖かったですね。でも、だいたいはこういった田園風景というか、雨が多いかわりに緑にめぐまれた風景にゆったりとした気持ちになれました。

風景の中には、お城もたくさんありました。それも 実際の戦いで崩れ落ち、廃墟のまま残されているもの が大多数です。お城は、外敵から自分たちを守るため



ことのように語るのです。日本人にとっての日本史は 学生のときの科目のひとつにすぎない、学校を卒業し たら忘れてしまうものだ、ましてや必修科目でもない。 そういったことを口に出すのははばかられました。

侵略を受け続けた歴史をもつウェールズの人たち は、自分たちの民族に誇りをもっています。ウェール ズ人であることを誇りに思う、という表現をよく聞き ました。あくまでウェールズ人はウェールズ人で、イ ングランド人はイングランド人なのです。彼ら同士で も、「あの人はウェールズだから」「あのひとはイング ランドだから」ということをしょっちゅう言っていま した。イギリスでは、という意味で in England とい いかけて、in the UKと言い直されるのもよく聞きま した。最初はその違いがあまりわかりませんでしたが、 そのうち英語に特徴のあることがわかってきました。 ウェールズ語はちょっと聞くとドイツ語のような感 じがします。その雰囲気で話されるウェールズの人た ちの英語は独特のものでした。例えば love はそのま まロブと発音します。but はブットです。単語と単語 のあいだに切れ目がないので非常にききとりにくい です。あれっ今日はものすごくよく聞き取れる、私の リスニング力も向上したな、と思っていると、その人 はイングランド人だった、ということがよくありまし た。しかし、ウェールズ人もイングランド人もアメリ カに対する態度は統一していました。日本で英語を教 えるとき、教科書で使う単語はアメリカ英語です。例 えば lift ではなく elevator ですし、1 階は ground



しれないが、私たちの英語が本来だ、アメリカには歴 史も何もない、という言い方を何人もの人から聞きま した。自分たちに対する誇りはものすごく持っていま す。

アメリカに対する姿勢は相当厳しかったのですが、 politically correct ということにも非常に敏感でし た。「政治的に正しい」と訳されますが、平たく言え ば差別的ではない表現を用いることです。女性差別に あたらないようにpolicemanではなくpolice officer, fireman ではなく firefighter を用います。そのあた りは日本でも授業中に触れることがあったのですが、 今回 blackboard という表現をしたら"No, no, chalkboard"と言い直されました。black という言葉 は避けるべきだと。日本で女性差別に出会うことはあ っても黒人差別に出会うことはありません。これはむ こうでないとわからない表現だなぁと思いました。そ ういった表現は、ホームステイをさせていただいた方 たちや、例会でご一緒させていただいた方たちとのや りとりで学んできました。むこうではほぼ4日ごとで ホームステイをさせていただきました。ホストの皆さ んは全員優しい方ばかりでした。話し好きな方がばか りで、朝食の席から「最近UKには東欧諸国から移民 が多いが、そのことに対しての意見は」とよく議論が 始まりました。言葉の乱れ、結婚観、宗教と政治の関 係、戦争、女性差別と人種差別、オペラ等々話題は多 岐にわたりました。他の団員にきいてみると「折り紙 で鶴をおって和やかに過ぎたよ」という答えばかりだ ったので、あれ?と思いましたが。

帰国して生徒にまず伝えたことは、受験英語が非常 に役に立ったということです。そのことは私自身驚き でした。特に大学入試センター試験頻出の単語・熟語 が役に立ちました。同時に生徒に一番に伝えたことと は、きちんとした英語を話すということは相手に対し て敬意を払うことであり、わかりあうには言葉を尽く す努力を惜しんではいけない、ということです。英語 をどう話すかという発音・文法・語彙が大事なのは言 うまでもありませんが、英語で何を話すかという語れ る中身を持つことが、相互理解の第一歩であることも 身にしみてわかりました。「もう少しゆっくり話した ほうがいいか」「この表現はわかるか」と常に気にし てくれる人の英語はとてもわかりやすく、何もきかず に早口で話す人の英語はわかりにくい、という傾向が ありました。私はまがりなりにも英語の教師なので 「ゆっくりしゃべってください」というのも癪なので 「あなたの言ったことはこうこうこういうことか」と

質問・確認するクセがつきました。おかげでたくさん 話ができて非常に楽しかったですし、英語を話す機会 にも大いにめぐまれましたが、かえって「あぁ日本語 って美しいなぁ」とも思いました。ホストを受け入れ る際に参考になればと思うのですが、私自身がホスト 先で特にうれしいな、と思ったことがいくつかありま す。まず、お客様扱いではなく家族の一員として受け 入れて頂いたことです。日常の生活に直にまぜてもら って、お買い物や郵便局やそのへんのお散歩や、自分 もずっとウェールズで暮らしているかのような気持 ちを味わえたことはうれしかったです。また、日本の ことに興味を持ってくれることや、日本料理を喜んで くれたこともうれしく思いました。そしてホストの方 たちは、「日本のことを知れてうれしい」「あなたのホ ストをしていて楽しい」という気持ちをことあるごと に伝えてくださいました。それは直接言葉で伝えても らったり、カードにしてくれたりと、形はいろいろで したが、きちんと言葉にして相手に伝えるということ



は大事だなと思いました。

意欲を喚起するとともに学力の向上の一助となるべく、今まで以上に仕事に邁進しようという決意です。 こういった貴重な経験を与えていただきましたこと に、今一度お礼を申し上げたいと思います。本当にあ りがとうございました。

#### 10. 閉会点鐘

#### 次回例会

第 1519 回例会 平成 20 年 3 月 3 日 (月) 18:30~ 海南商工会議所 4 F 誕生・結婚祝い



## =3=3 · B0 X

山田耕造君

緑化センター、花の写真コンテストで 銀賞いただきました。

山名正一君 寺下 卓君 岩井克次君 花田宗弘君

堀先生、本日ご苦労さまです。 IM2組の旅費いただきました。 IM2組に出席してきました。 堀さん、GSE卓話ありがとうございます。

谷脇良樹君 中野幸生様 (和歌山東RC) IM2組交通費を頂きました。 先日はありがとうございました。